



第46回 関西ライフサイエンス リーディングサイエンティストセミナー

URBAN
INNOVATION
INSTITUTE
公益財団法人
都市活力研究所
ミライの大阪のトピラをたたく

本セミナーは、ライフサイエンス分野で最先端の研究を展開されている関西の先生方にご講演をいただき、製薬、医療機器、診断薬、健康食品、医療関係者などのライフサイエンス関係者および一般の方々に、健康・医療産業に対するインスピレーションと産業化へのイマジネーションを感じていただくことを目的としています。

このことは、産官学にわたる組織横断的なコミュニティーの醸成と、産官学の対話促進につながるものと期待しています。

本セミナーは、3か月に一度の頻度で開催し、毎回2名の講師の先生から、最先端の研究についてホットな話題をお聞きいただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時：2026年2月4日（水）14:00-16:00

開催方法：オンライン開催

◆zoom ウェビナーを使用します

参加費：無料

主 催：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、公益財団法人都市活力研究所

後 援：関西医薬品協会、バイオコミュニティ関西（BioCK）

講演I 14:00 - 15:00

「次世代メタボローム分析技術」

九州大学生体防御医学研究所 主幹教授 馬場健史 氏

本講演では、メタボロミクスの現状および課題について言及するとともに、さらなる実用性を目指した次世代メタボローム分析技術の開発に関する様々な取り組みについても紹介し、その重要性や今後の課題について議論したい。また、メタボロミクスが様々な分野でどのような役割を果たし発展に寄与するか、その可能性についても共有させていただきたい。

講演Ⅱ 15:00 - 16:00

「造血幹細胞を用いた神戸での挑戦」

神戸大学大学院医学研究科 生化学・分子生物学講座細胞医科学 教授 宮西正憲 氏

造血幹細胞は、生涯にわたり血液や免疫細胞をつくり続ける“生命の源”のような細胞であり、再生医療や遺伝子治療の中核として期待されています。近年、単一細胞解析や遺伝子編集技術の進歩によって、造血幹細胞が環境に応じて柔軟に働きを変える仕組みが少しずつ明らかになってきました。本講演では、これらの研究の最前線と、造血幹細胞の多様な力を生かした新しい治療の可能性、そして神戸で挑戦する再生医療拠点構築の展望について紹介します。

申込先：参加希望者は 2026 年 2 月 3 日（火）までに、

NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議のホームページからお申込みください。

URL : <https://kinkibio.com/informations/5078>

こちらからもお申込みいただけます



問合先：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局 電話：06-4963-2107（櫻井・大嶋）

公益財団法人都市活力研究所

電話：06-6359-1322（近藤）